

“箕輪の今”を毎月お届けします。

今回は、町の太陽光発電導入事業についてお知らせします。

次回の箕輪町のすがたは8月28日(土)掲載予定です。

箕輪町太陽光発電導入事業

町では役場庁舎の屋上に太陽光発電システムを設置しました。太陽の自然エネルギーを利用して発電を行うシステムで、設置事業費は全額長野県のグリーンニューディール基金を活用しました。



太陽光パネルの一部が役場の駐車場入り口から見る事ができるよう、鉄骨架台に30度の傾きをつけ、設置しています。これにより発電効率の向上にもつながります。太陽光パネルは太陽光が反射したときの「まぶしさ」を低減する処理がされています。

太陽の光で発電するなんて、とても環境にやさしいシステムですね!!何枚のパネルを使用しているんですか?



太陽光パネルは236枚使用しています。発電できる能力は40kwです。発電できる電力量は天気によって変わりますが、年間約40,000kwhです。

40,000kwhというどのくらいですか?



一般家庭が1年間に使用する電力量の10世帯分です。このシステムで二酸化炭素を約19トン減らすことができますよ。



そんなにたくさんの電力が発電できて、二酸化炭素も減らすことができますね。



役場玄関ホールに、現在の発電電力量や二酸化炭素削減量を表示する液晶ディスプレイを設置しています。

役場では1階の玄関ホールに液晶ディスプレイを設置しており、**現在の発電量が確認**できるようになっています。また発電した電力の一部を充電機に充電し、**停電や災害などのいざというときに活用**できるようになっています。太陽光パネルは役場の正面玄関から見えますので、役場へお越しの際はぜひご覧ください。また**9月中旬に町内のすべての小中学校の屋上にも太陽光発電システムを設置**します。



わたしの学校にももうすぐ太陽光発電がつくんですね!楽しみだな~



災害時など、いざという時に、充電した電気が使えるようになっています。



1日の発電量・1年間の発電量などが、パソコンで集計されます。

問合せ先 総務課 総務広報係 ☎79-3111 (内線106)

月刊 ~世界の安全は“みのわ”から~ セーフコミュニティニュース 第4号

厚木市の現地審査を視察してきました

6月16日から18日まで、神奈川県厚木市において、チョウ・ジョンピル審査員、パイ・ル審査員により行われた、セーフコミュニティの現地審査の視察に行ってきました。

厚木市のセーフコミュニティ活動の概要説明の後、職場(労働)の安全、子どもの安全、暴力・自殺の予防、自転車生活の安全の対策委員会の審査がありました。子どもの安全では、厚木市立清水小学校で校内の危険箇所のポスターや、地域の方の登下校の見守り活動などの説明がありました。全体を通して、セーフコミュニティは、PTAや交通安全協会など様々な立場の人たちが関わり、全体で取り組んでいく必要があることを認識しました。これからも、多くの方に「セーフコミュニティ」を理解していただけるよう取り組んでいきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



箕輪町



町ホームページ <http://www.town.minowa.nagano.jp/>



E-メールアドレス minowa@town.minowa.nagano.jp



携帯電話用ホームページ <http://www.town.minowa.nagano.jp/mobile/>

町からのお知らせや身近な話題など...ぜひご覧ください。

○「MINOWAもみじチャンネル」

- ICT箕輪専用チャンネル(放送日/毎週月~金曜日(祝日除く)) アナログ29ch・デジタル512ch
- ICT1チャンネル(放送日/毎週土~日曜日)

※この紙面に関するお問い合わせは

総務課 総務広報係まで

電話 0265-79-3111(内線107)

FAX 0265-79-0230

E-mail kouhou@town.minowa.nagano.jp